



2024年8月14日

各位

会社名 株式会社ピアラ  
代表者名 代表取締役社長 飛鳥 貴雄  
(コード番号: 7044 東証スタンダード)  
問合せ先 取締役 CFO 松田 淳  
(TEL 03-6362-6831)

## 2024年12月期 第2四半期 (連結・個別) 業績予想と

### 実績値との差異に関するお知らせ

当社は、2024年2月14日に公表いたしました、2024年12月期第2四半期 (連結・個別) の業績予想と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

#### 1. 業績予想と実績値との差異

(1) 2024年12月期第2四半期連結業績予想と実績値との差異 (2024年1月1日～2024年6月30日)

(単位: 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する中間純利益	1株当たり 中間純利益
前回発表予想 (A)	5,403	△74	△93	△95	△13円72銭
今回実績値 (B)	5,927	△174	△153	△185	△26円83銭
増減額 (B-A)	524	△100	△60	△90	
増減率 (%)	9.7	-	-	-	
(ご参考) 前第2四半期実績 (2023年12月期第2四半期)	4,920	△104	△78	△86	△12円54銭

(2) 2024年12月期第2四半期個別業績予想と実績値との差異 (2024年1月1日～2024年6月30日)

(単位: 百万円)

	売上高	経常利益	中間純利益	1株当たり 中間純利益
前回発表予想 (A)	5,137	△93	△93	△13円47銭
今回実績値 (B)	5,557	△100	△190	△27円48銭
増減額 (B-A)	420	△7	△97	
増減率 (%)	8.2	-	-	
(ご参考) 前第2四半期実績 (2024年12月期第2四半期)	4,804	△10	△37	△5円38銭

#### 2. 差異の理由

(1) 連結業績

売上高については、新規クライアントの獲得等が順調に推移していることもあり計画を上回りました。

営業利益については、新規クライアントの獲得が好調に推移したものの、その一部のクライアントにおいて粗利率が低かったことや想定以上に販管費が増加したことが要因となり当初の想定を下回りました。

経常利益、親会社株主に帰属する中間純利益については当初の想定より為替相場が円安に推移したことで保有する外貨建資産の換算差益の発生などがあったものの、当社グループの保有する固定資産について、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づいて減損損失を計上したことにより、当初の想定を下回りました。

## (2) 個別業績

売上高は計画値以上に推移しておりますが、経常利益については僅かに下回って推移していません。

中間純利益については、子会社への債権に対する貸倒引当金を想定以上に計上したことで当初の想定を下回りました。

なお、2024年12月期の通期（連結・個別）業績予想につきましては、現時点において予想数値に変更はありません。

以 上